

大町西小学校だより

令和4年 4月 6日
第1号
大町市立大町西小学校

入学・進級おめでとうございます

新1年生46名を迎え、全校児童261名、職員35名で令和4年度がスタートしました。大町西小学校は今年度、明治5年に筑摩県第十小校「入徳館」として開校して以来、150年を数えるたいへん歴史的な節目を迎えております。そんな大町西小学校で、歴史的な1年間を子どもたちと共に過ごせることに、我々教職員としてもたいへん大きな喜びを感じております。現在、歴代のPTA会長さんたちが中心となって150周年記念事業実行委員会を組織し、記念事業をいくつか計画してくれているところです。新型コロナウイルスの収束が依然として見通せず、計画通りに進められない事業もあるかもしれませんが、子どもたちには、この1年間の学びを通して、西小学校の良さと共に、西小学校で学べることの喜びを感じてもらいたいと思います。保護者の皆様におかれましても、西小の記念すべき歴史を共に創りあげる主人公の一人として、引き続きご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い致します。

1学期始業式 校長講話

今日から令和4年度が始まりました。2年生から6年生の皆さんも、進級おめでとうございます。

1年の始まりにあたって、大町西小学校の目標についてお話をしたいと思います。大町西小学校の目標は、「自ら学ぶ・友と学ぶ・仁科の里に学ぶ」です。目標は大切なので、まずは、いつでも見ないで言うくらいになって欲しいと思います。

1つ目の「自ら学ぶ」は、人に言われて勉強するのではなく、自分から学ぼうとすることです。

皆さんの中には、勉強は学校に通っているからするものだと思っている人もいますが、それは違います。実は学校を卒業して、お仕事をするようになって、ずっと勉強していくものなんです。

1つお話を聞いてください。



がんばるきこり

昔々、一人の木こりが材木屋に仕事をもらいに行った。申し分のない条件だったので、木こりは仕事を引き受けた。

最初の日、木こりは親方から斧を一本渡され、森の一角を割り当てられた。男はやる気満々で森に入った。その日は1日で18本の木を切り倒した。「良くやった。この調子で頼むぞ。」親方の言葉に励まされた男は、明日はもっと頑張ろうと誓って早めに寝た。

次の日、男は誰よりも早く起き、森に向かった。ところがその日は、努力もむなしく15本が精一杯だった。「疲れているに違いない。」そう考えた木こりは、日暮れともに寝床に入った。

夜明けとともに目を覚ました男は、「今日は何としても18本の記録を超えるぞ」と自分を奮い立たせて森へ行った。ところがその日は、18本どころかその半分も切り倒せなかった。次の日は7本、そのまた次の日は5本、そして最後には夕方になっても2本目の木と格闘していた。

なんと言われるかびくびくしながらも、木こりは親方に正直に報告した。「これでも力の限りやっているのです。」

親方は、木こりにこう尋ねた。「最後に斧を研いだのはいつだ？」

男は答えた。「斧を研ぐ？研いでいる時間はありませんでした。何せ木を切るのに精一杯でしたから。」

どうして、この木こりは、だんだん木を切れなくなってしまったのかわかりますね。どんなに立派な斧も、研がずに使い続けたら、当然刃はいたんで、いつか使えなくなります。実はこのお話は、勉強とよく似ています。

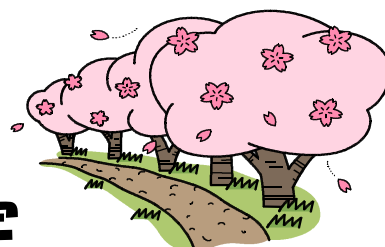
学校での勉強は斧にあたります。どんなに学校でしっかり勉強して立派な斧を手に入れても、一生勉強の必要がないかといえ、そんなことはありません。斧を研がなければいけなかったように、学校を卒業しても、夢を叶えるためには勉強を続けなければなりませんし、夢を叶えても勉強を続けなければなりません。斧を研がずに使い続けた木こりのようにならないように、私たちはずっと勉強していくのです。自分で目標を持ったり、楽しさを見つけたりして、「自ら学ぶ」ことができるようになります。

さらに、「自ら学ぶ」上で大事なことは、一人でがんばるだけでなく、わからないことを人に聞いたり、教えたりして、いろんな人と関わることです。その方が一人で学ぶより、いろんな考え方に気づき深く学べるからです。これが2つ目の目標「友と学ぶ」です。だから、毎日の授業でも、友達とどんどん学び合って欲しいと思います。西小ではこれを「対話」と呼びます。「対話」名人になれば、自分でどんどん学んでいくことができますね。

そして、3つめの「仁科の里に学ぶ」ですが、「仁科の里」というのは、どこかわかりますか。みなさんのふるさと大町のことです。昔、この地域は「仁科」というお殿様が治めていました。仁科のお殿様は、「信濃の国」の歌の中にも出てくる人がいます。

ここで皆さんに、大きなお知らせですが、今年は、大町西小学校ができてから、なんと150年目になります。150周年です。これはどこにあるか知っていますか。「仁科学校」と書いてあります。大町西小学校は、できた頃、「仁科学校」と呼ばれていたときもあります。皆さんは、ここ仁科の里で、かつて仁科学校と呼ばれた大町西小学校で学んでいます。ちなみに、仁科のお殿様のお城は、大町西小学校のお隣にあったんですよ。今でもお城のお堀の跡が残っています。探してみてください。

150周年のこの1年、大町西小学校の目標「自ら学ぶ・友と学ぶ・仁科の里に学ぶ」を目指しながら、ふるさと大町のこと、西小のことをいっぱい勉強して、ふるさと大町や大町西小学校のことが、ますます好きになってくれることを期待しています。ワクワクドキドキの楽しい1年間にしましょう。



4月の主な予定

6日(水): 1学期始業式・入学式(給食なし)
2～5年学級・学年PTA
7日(木): 2～6年給食開始
8日(金): PTA役員会・PTA郊外安全
11日(月): PTA広報委員会・PTA体育委員会
1年生給食開始
6年身体測定・視力検査
11日(月)～15日(金) お花見給食週間
12日(火): 避難訓練
13日(水): 5年身体測定・視力・聴力検査
14日(木): PTA役員会・学級委員長会
PTA常任委員会

14日(木): 4年身体測定・視力検査
児童会①
15日(金): 3年身体測定・視力・聴力検査
18日(月): 2年身体測定・視力・聴力検査
19日(火): 全国学力・学習状況調査
4・5年NRT
1年身体測定・視力・聴力検査
21日(木): 1年生を迎える会・児童会②
22日(金): 参観日・PTA総会
25日(月): 町内児童会・集団下校
26日(火): 交通安全教室
28日(水): 児童総会
29日(金): 昭和の日

* 今後、新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、計画の変更もあります

◇新しい先生の紹介 よろしくお願ひいたします◇

氏 名	担 当	前任校	氏 名	担 当	前任校
松本 景光	1年1組	松川村立松川小学校	堀越 冬華	1年2組	長野市立古牧小学校
熊谷 光	3年1組	南箕輪村立南箕輪小学校	西澤 礼子	さくら学級	大町市立大町東小学校
小沼 真理	あおぞら3組	池田町立会染小学校	土屋 俊彦	理科専科	上田市立東小学校
北村 彰吾	外国語専科	大町市立大町東小学校	太田 加代	日本語教室	白馬村立白馬北小学校
金原 瑞枝	学校業務サポーター	大町市立仁科台中学校	塩原侑希子	給食調理員	大町市立第一中学校

※一昨年度2月より産休及び育児休業をとっていた河野美華先生が復帰され、あおぞら1組の担任としてお勤めいただきます。

※栄養教諭の長澤沙奈恵先生が産休に入りました。その代替として新山恵子先生に栄養士としてお勤めいただきます。

◇本年度の職員組織 よろしくお願ひいたします◇

校 長		中原 敏	教 頭	小林 孝基	学習支援員	松下 京子
1 年	1 組	松本 景光	さくら	西澤 礼子	心の教室相談員・学習支援員	武田みどり
	2 組	堀越 冬華	あおぞら1	小沼 真理	事 務	山崎 博文
2 年	1 組	梨子田 稔子	あおぞら2	岸田 幸恵	学校業務サポーター	金原 瑞枝
	2 組	小林 晴佳	あおぞら3	河野 美華	図書館司書	山本 敬子
3 年	1 組	熊谷 光	ことば	藤本 文江	栄養士	新山 恵子
4 年	1 組	山元 貴文	日本語指導教室	太田 加代	給食調理員	西田 美香
	2 組	大澤 昇治	理 科	土屋 俊彦		関川 雅子
5 年	1 組	鬼頭 康	音楽・家庭科	井口 早苗		川上 葉子
	2 組	伊藤 択真	外国語	北村 彰吾		塩原侑希子
6 年	1 組	長田 明	A L T	ジョー・カザルト	校 務	傳刀 章男
	2 組	米山 幸恵	養護教諭	大嶋友理江	I C T 支援員	鷺澤 美穂

連絡

○高学年での教科担任制の試行について

報道等でご存じの方もいらっしゃるかと存じますが、国は本年度より小学校高学年の教科担任制を進めております。教科担任制の導入の趣旨は、子どもたちとより多くの職員が関わり、様々な角度から一人ひとりの子どもたちを支援していくことです。県内でも数名ではありますが、そのための教員が配置されました。残念ながら、本校にはそのための教員は配置されませんでした。その趣旨も踏まえながら、試行を進めていきたいと考えています。具体的には、これまでの理科、音楽、外国語専科に加え、1組担任と2組担任が入れ替わって授業をすることなどが考えられます。詳しくは、学年の担任から連絡があります。今年度初めての取り組みですので、スムーズに行かない点もあろうかと思いますが、何かお気づきの点がありましたら、校長または教頭にご連絡ください。